



関係各位

一般社団法人 地域環境資源センター

「田んぼの学校」指導者養成研修（滋賀県野洲市）
の開催についてご周知のお願い

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、当センターの運営にあたりまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび当センターでは下記のとおり、「田んぼの学校」指導者養成研修を滋賀県野洲市にて開催することとなりました。

つきましては、農村環境を活用した自然体験、環境教育に関心がある方、体験活動の現場指導者を目指している方々へご周知いただけたら幸いです。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

記

1. 「田んぼの学校」について

「田んぼの学校」は、平成10年度に国土庁、文部省（いずれも名称は当時）、農林水産省の3省庁合同調査（「国土・環境保全に資する教育の効果を高めるためのモデル調査」）により設置された各界有識者による研究会にて、水田などの農村環境を積極的に活用した環境教育モデルとして提唱されました。このような趣旨に鑑み、任意の主体がそれぞれの発意で独自に活動が全国で実施されております。

当センターでは、「田んぼの学校支援センター」を設置、運営し、田んぼの学校に取り組む実践者の方々の情報交流、実践指導者の養成などの取り組みを行っております。

2. 今回の研修のおすすめどころ

今回の滋賀研修では、滋賀県野洲市須原地区で活動している「せせらぎの郷」の取組を参考にしながら、「地域資源の活かし方」「様々な人と連携をとりあっていくためのヒント」「活動組織を運営していくときに役立つ視点」などをお互いに活発に意見交換しながら学ぶプログラムをご用意しました。

3. ご連絡・お申込先

一般社団法人 地域環境資源センター 農村環境部（担当：山崎・藤田）

Tel:03-5425-2461 / Fax:03-3432-0743 / E-mail:tanbogk@jarus.or.jp

HP: <http://www.tanbonogakko.net/>

一般社団法人 地域環境資源センター (旧・農村環境整備センター)

平成 27 年度「田んぼの学校」指導者養成研修 in 滋賀 (滋賀県野洲市) 参加者募集のご案内

平成 27 年 6 月 12 日 (金) ~ 13 日 (土)
滋賀県野洲市須原地区で開催します!

この研修では、農村地域の自然や農村環境などの地域の資源を活用した「田んぼの学校」活動などに関わる地域リーダー・指導者に必要な知識や技術について学ぶことができます。

今回の研修では、滋賀県野洲市須原地区で活動している「せせらぎの郷」の取り組みを参考としながら、地域資源の活かし方、様々な人と連携をとりあっていくためのヒント、活動組織を運営していくときに役立つ視点などを学びます。

◇フィールド紹介：せせらぎの郷

滋賀県野洲市須原地区において、農の営みを通じて生きもの等の生物多様性を保全する活動やそれを核として都市住民との交流活動など、地域活性化に取り組んでいる地元農家、地域住民等からなる任意団体。

生物多様性保全の取組とともに子どもたちを対象に体験事業も数多く実施し、伝統色や伝統文化を次世代へ継承する取組を地域全体で進めるなど環境教育の取組に優れ、平成 25 年度田園自然再生活動コンクールにて子どもと生きもの賞を受賞。



(写真提供：せせらぎの郷)

～ 農業農村整備分野等との連携 ～

●農業農村工学会技術者継続教育機構

本研修は、農業農村工学会技術者継続教育機構の認定プログラムに申請中です。本研修のCPDは、ポイントになる見込みです。

●「多面的機能支払制度」

活動の一環として、毎年多くの活動団体の方にご参加いただいております。

1. 目的：

農業・農村を遊びと学びの場として活用する「田んぼの学校」を実施する際に必要な知識と視点を学び、実際に活動をしている先進地の事例などを通じて、地域が一体となった取り組みを企画、調整する人材を養成することをねらいとしています。

2. 主催：一般社団法人 地域環境資源センター

後援：滋賀県、野洲市

協力：せせらぎの郷、滋賀県立琵琶湖博物館

3. 開催日：平成 27 年 6 月 1 2 日（金） 12 時 30 分* 集合（13 時 00 分開始）
1 3 日（土） 15 時 30 分 終了〈1 泊 2 日〉

※公共交通機関でお越しの方は「JR 野洲駅」から送迎バスをご利用ください。（別途事前案内をお送りします。）帰りも実施研修場所から JR 野洲駅まで送迎バスでお送りします。

*駅に集合される方 12:30、ご自身で研修会場まで来られる方 12:45 集合

4. 会 場：研修場所…須原いこいの家（滋賀県野洲市須原 252 番地 1）

宿泊…セントラルホテル野洲を予定（野洲駅前、希望者）



※JR 野洲駅より車で 15 分程度

5. 対象者：

農村地域での体験活動の指導等を通して、地域の活性化や生物多様性保全にかかわっていかうとされている方。

※ 特に、農業・農村を遊びと学びの場として活用する環境教育「田んぼの学校」や「**多面的機能支払制度**」「食と地域の交流促進対策交付金」等にかかわる方々にぜひご参加いただきたいと思います。

6. 定員：30名（最小催行人員15名）

7. 参加費：（1）参加負担金：5,300円（保険料含む）（銀行振り込み）
（2）宿泊費：5,832円（1泊素泊まり）（当日支払）
* 希望者へ宿を事務局にて手配します。ご自身での手配も可能ですが、場所により送迎できない場合がありますことご了承下さい。
（3）食事：1日目情報交換会 2,500円程度（当日支払）
（4）：2日目昼食 1,000円（当日支払）
* 受講料の納入は指定の銀行口座への振込みのみとさせていただきます。予めご了承ください。事前案内と一緒に請求書をお送りします。
* 食事、情報交換会費については調整中です。
* また、2日目朝食(850円)については事前連絡にて希望をお聞きします。

8. 申込み・問合せ：

所定の申込用紙に必要事項を記入いただき、FAXまたはメールにて以下の宛先にお送りください。6月3日（水）18：00を締切りといたします。

一般社団法人 地域環境資源センター 農村環境部 宛 【FAX宛先】 03-3432-0743 【メール宛先】 tanbogk@jarus.or.jp

申込用紙は、田んぼの学校のホームページからもダウンロードできます。

お問い合わせは、一般社団法人地域環境資源センター 農村環境部

（担当：山崎・藤田）までお願いいたします。

住所 〒105-0004 東京都港区新橋 5-34-4 農業土木会館6階

TEL 03-5425-2461

HP（田んぼの学校）：<http://www.tanbonogakko.net/index.php>

9. 申込の受理および受講決定：

お申し込みは、先着順に受理します。（定員になり次第締切）

最少催行人数に達せず中止となる場合は、6月5日（金）までにご連絡させていただきます。

講師の紹介

◇井東敬子（リードクライム株式会社 取締役）

…自然体験型環境教育の専門家。現在は、地域コーディネーターとして活躍中。

14年にわたり「田んぼの学校」指導者養成研修の講師を務めている。

◇金尾滋史（滋賀県立琵琶湖博物館 学芸員）

…湖や水田などのフィールドで様々な生きものと触れあうことのできる観察会を数多く開催している。専門は、水族繁殖学、魚類保全生態学。

カリキュラム

- * これまで、自然体験活動等の指導経験がないあるいは少ない方を対象としたカリキュラムとしています。研修運営もこのような点から十分に配慮いたしますので、自然体験活動や、体験型の研修に不慣れな方も安心してご参加ください。
- * 屋外での実習もありますので、動きやすい服装でご参加ください。また、雨天でも基本的に屋外には出ますので、雨具（セパレート型のレインウェア等）もご準備ください。
- *

【1日目：6月12日（金）】

時間	所要	講義・実習	概要
12:30～		集合、受付	
13:00～13:45	45分	開会(挨拶、趣旨説明、スタッフ紹介等)、オリエンテーション 「たんぼの学校」について	
13:45～14:45	60分	お互いを知る時間	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊張を解きほぐす ・ 参加者同士の相互理解
14:55～16:25	90分	せせらぎの郷について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 概要・取組 ・ 苦労した点工夫した点 ・ 人との連携 ・ 滋賀県の取組 ・ ぺちやくちゃタイム
16:35～17:30	55分	体験プログラムを企画する時の基礎的なポイント(安全管理以外)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「たんぼの学校」開校ガイド
18:00～20:00		夕食／情報交換会	

【2日目：6月13日（土）】

時間	所要	講義・実習	概要
9:00～10:00	60分	安全管理(リスクマネジメント)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全管理の必要性 ・ 生き物調査での安全管理
10:10～12:00	110分	体験プログラム 生きもの調査	<ul style="list-style-type: none"> ・ フィールドで生きもの調査 ・ 生きもの解説
12:00～13:00		昼食	
13:00～14:00	60分	体験プログラムについて、意見交換	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体験プログラム ・ 地域の食について
14:00～15:00	60分	地域づくりについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ コーディネーターの役割
15:00～15:30	30分	まとめとふりかえり	
15:30		終了・解散	

- * 各講義、実習の間で適宜休憩をとります。
- * 効果的な研修となるようカリキュラムを変更することがあります。予めご了承ください。

